

「福岡コロナ特別警報」を出したことと、国に緊急事態措置のお願いをしていることについて

2021年8月5日(木曜日)発表

8月4日(水曜日)に新しくコロナウイルスの病気になった人の数は、これまでで一番多い752人でした。こうした状況を考え、今日、「福岡コロナ特別警報」を出すことになりました。また、国に福岡県も緊急事態措置の対象になるようにお願いしているのでお知らせします。

【コロナ警報の基準の状況】

今の感染状況が続くと、これまでに経験したことのないくらい、コロナウイルスの病気が広がるかもしれません。また、病院に入院している人の数のピーク(一番多い状態)は、新しくコロナウイルスの病気にかかった人の数のピーク(一番多い状態)より遅く来ることが多いので、コロナウイルスの病気になった人に医療を提供することが難しくなることを心配しています。

このため、今日、「福岡コロナ特別警報」を出します。

【今回の措置の内容】

「福岡コロナ特別警報」を出したので、福岡県が持っている施設は、8月6日(金曜日)から、原則閉めます。

そのほかの措置については、緊急事態措置が行われるまでの間、今の内容を続けます。国の対応を見ながら、必要があれば、まん延防止等重点措置の対象の地域を増やすことを考えます。

また、今までお願いしてきたこと(必要がなければ外に出ないなど)も続けてください。

今がとても大切です。これ以上コロナウイルスの病気が広がることを何としても防ぎましょう。みなさんのご協力をお願いします。